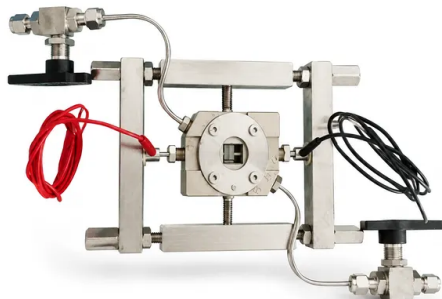


全固体電池用光学試験装置（顕微鏡・ラマン・赤外線断面分析用）

商品番号: BE11



前書き

顕微鏡、ラマン、赤外線断面分析用のコンパクトな治具を備えた全固体電池用光学試験装置。高度な電池研究のためのベント（排気）構成を含みます。精密なラボでの特性評価、柔軟なサンプルサイズ、材料科学およびセル開発のための管理されたアクセスをサポートします。

詳細を学ぶ

用途	説明	主な利点
全固体電池の断面試験	ラボの光学手法を用いて断面構造を直接検査するために全固体電池サンプルを配置します。	研究開発中の電池内部構造の実用的な検査をサポートします。
光学顕微鏡	光学顕微鏡と本治具を併用し、準備された電池断面や目視可能な材料界面を観察します。	顕微鏡観察中の小型電池サンプル保持に最適なソリューションを提供します。
ラマン断面分析	全固体電池の断面にラマン試験を適用し、材料領域や界面をラボで調査します。	同一のサンプル治具コンセプトで振動分光ワークフローをサポートします。
赤外線断面分析	全固体電池サンプルの断面分析のために、本装置を赤外線試験手順に統合します。	光学手法ごとに個別のサンプル保持方法を必要とせず、特性評価の選択肢を広げます。
ベント光学試験	光学顕微鏡、ラマン、または赤外線断面試験でガスアクセスが必要な場合にベント構成を選択します。	ベント対応の治具配置を必要とする試験手順をサポートします。
電池材料研究	全固体セルコンポーネントとその断面特性を研究する先端材料ラボで使用します。	定義されたサンプル容量と複数の光学技術との互換性を兼ね備えています。
学術的なセル開発	小型全固体電池および光学特性評価を伴う大学や研究機関の実験をサポートします。	サンプル寸法や実験セットアップに合わせて2種類の治具構成を提供します。

仕様	BE11 標準光学試験構成	BE11 ベント光学試験構成
構成	全固体電池用光学試験装置	ベント付き全固体電池用光学試験装置
最大電池内径	≤10 mm	≤12 mm
最大電池厚さ	≤3 mm	≤6 mm
治具の長さ	115 mm	188 mm
治具の高さ	28 mm	17.5 mm
治具の幅	60 mm	110 mm
光学顕微鏡断面試験	利用可能	ベント構成で利用可能
ラマン断面分析	利用可能	ベント構成で利用可能
赤外線断面分析	利用可能	ベント構成で利用可能
ガスアクセス	本構成では指定なし	ベントタイプ